



チームカアッ^{りょく}の2学期

このたよりをお読みいただく頃、城端っ子は2学期81日間の学校生活を終え、家庭や地域で穏やかに冬休みを過ごしていることと思います。11月からの2か月の間、チームJのつながる力を高めようと、子供たちが企画した活動が行われました。その様子を紹介します。

◆あいさつで みんなつながる チームJ

6年生は、城端っ子自慢の挨拶をよりよくしたいと考え、毎朝玄関前で下級生や教職員に明るく元気な挨拶の声をかけていました。6年生に伝えようと、大きな声で挨拶を返す子供が増えました。城端っ子の心のつながりが強くなったようです。6年生のみなさん、ありがとう。



◆3年ぶり、秋の全校集会をチームで楽しむ

「あいさつ」「進んで活動」「なかよし」の城端っ子3つの自慢を広めようと、企画運営委員会が中心となり、秋の全校児童集会を行いました。実に3年ぶりの開催でした。挨拶に関するクイズ、健康や安全に関するクイズや実演、友達と協力するキャッチボールリレー等、テーマに応じたプログラムを通して、全校で楽しい時間を共有することができたようです。集会の企画・運営で知恵を働かせた高学年児童が頼もしく感じられました。

◆高みへ挑戦する子 それを応援する子

運動委員会は、自己記録への挑戦、他学年との競い合いを希望する城端っ子向けに、上・下学年別の持久走イベントを企画しました。約70名が参加しました。参加者が思いのほか多く、正直驚きました。走ることが好きな子、記録に挑む気持ちをもつ子が多く、うれしく感じました。初めての企画でしたが、チームの一体感を感じることができました。スキー山の上から見た光景は、今でも心に残っています。



この冬休み、触れ合いや団らんを通して、子供たちが家族とのつながりをより深めるといいなと思います。ご家庭や地域のみなさま、どうぞよいお年をお迎えください。（犀川）

<令和5年1月の主な行事予定>

- 10日(火) 3学期始業式・給食開始
書き初め大会
身体視力測定(高学年)
さわやかデー・ベルマークの日
学校集金
- 11日(水) 身体視力測定(中学年)
- 12日(木) 身体視力測定(低学年)
- 13日(金) 集団登校・避難訓練
- 16日(月) 高学年弁当の日③
委員会活動
- 17日(火) いのちの教育(5年生)
- 20日(金) スキー学習(6年生・3年生)
- 24日(火) スキー学習(4年生・1年生)
- 26日(木) 城端中学校入学説明会
- 27日(金) スキー学習(5年生・2年生)

<令和5年2月の主な行事予定>

- 1日(水) 集団登校
中学校乗り入れ授業
- 3日(金) 半日入学
- 6日(月) 委員会活動
- 10日(金) さわやかデー・学校集金
ベルマークの日
- 13日(月) 高学年弁当の日④
- 15日(水) 集団登校
- 17日(金) 学習参観・学年懇談会
- 28日(火) つごもり大市
(4年生参加予定)



ぼかぼかコラム ～支援学校の友達と交流したよ～

2年生は、11月16日（水）と25日（金）に、となみ総合支援学校の子供たちと交流学習を行いました。

1回目はとなみ総合支援学校で、初めて顔を合わせ、お互いの名前や好きなものを紹介しました。その後、グループに分かれて、一緒に学校探検をし、交流を深めました。

そして2回目は、城端小学校に招待して、「なかよしこうりゅう会」を行いました。劇「スイミー」を発表したり、手作りのおもちゃランドで楽しく遊んだりしました。子供たちは再会を喜び、自然に手をつないだり、遊び方を教えたりしていました。見送りの際には、バスが見えなくなるまで手を振っていました。相手のことを理解し、思いやりのある行動がとれる子供たちの姿が頼もしく感じられました。



2年担任 尾田 一翔

教育活動から

全校集会では、城端小学校の「3つのじまん」を広められるよう、クイズやボールパスのレクリエーションを行って交流しました。



読書で豊かな感性を育む

学校では、図書室をはじめ各学年フロアに一定数の蔵書を保有し、子供たちの読書活動を支援しています。本校では図書委員会の子供たちを中心として読書の機会を多くもつよう働きかけています。その中からいくつかの実践を紹介します。

まずは、「おすすめの本紹介」です。たくさんの人に読んでもらいたいと思う本のタイトルやおすすめのポイント等を写真入りで紹介し、図書室に掲示しています。また、秋に新刊が入ったのでその紹介を学校図書館司書助手が行っています。どちらも読み手の興味を引く工夫に心がけて作成しています。

次に「ブックゲージ」です。各学級に240マス入りの模造紙を配布し、どのような本でも読み終わったら図書委員からシールをもらい、マスに貼っていくというものです。自分たちの読書の状況が視覚化できるという点で子供たちの知恵が発揮されているように思います。

これからも、子供たちが本に親しみ想像力を働かせることで、「考える力」「感じる力」「表現する力」を伸ばしていくことを願っています。



〈「おすすめの本紹介」の掲示物〉

学校図書館担当 岩瀬 正彦

